

臨床福祉学専攻 博士前期課程カリキュラムマップ(2023年度)							DP										
							知識・技能			思考力・判断力・表現力			主体性・多様性・協働性				
科目区分	科目名	単位数	卒業必修	1年春	1年秋	2年春	2年秋	対人援助のための幅広い教養が身についている	臨床福祉学に関する基礎的な文献、学説について理解できる	臨床福祉学の価値に根ざしてさまざまな方法を駆使できる	自らの考えを根拠にもとづいて論理的に展開できる	臨床福祉学に関する基礎的な文献、学説を適切にレビューできる	援助者としての気持ちや考えを利用者に適切に伝えることができる	研究倫理を遵守し主体性・多様性・協働性に配慮した研究をデザインできる	ソーシャルワーカーの倫理綱領を遵守し社会資源が適切に機能する支援システムを構想できる	臨床福祉学の基盤である尊厳や人権、社会正義を軸に主体性・多様性・協働性の重要性を分かちあうことができる	
								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
研究基礎科目	基幹科目	ソーシャルワーク特論	2	必修	○				○			○			○	○	
		ソーシャルワーク方法特論	2	必修		○			○			○			○	○	
		福祉人間学特論Ⅰ	2	必修	○				○		○						○
		福祉人間学特論Ⅱ	2	必修		○			○		○						○
		臨床福祉学研究法特論	2	必修	○					○	○			○			
	研究領域科目	アプローチ方法	人間関係ソーシャルワーク特論	2	選択		○				○			○		○	○
			ファミリーソーシャルワーク特論	2	選択		○				○			○		○	○
			福祉コミュニケーション特論	2	選択	○					○			○		○	○
			コミュニティワーク特論	2	選択		○				○			○		○	○
			スーパービジョン特論	2	選択		○				○			○		○	○
			福祉施設マネジメント特論Ⅰ	2	選択	○					○			○		○	○
			福祉施設マネジメント特論Ⅱ	2	選択	○					○			○		○	○
			多文化ソーシャルワーク	1	選択		○				○			○		○	○
			災害ソーシャルワーク	1	選択		○				○			○		○	○
			臨床福祉学実習	2	選択	○	○				○	○		○		○	○
		スーパービジョン	2	選択	○	○				○	○		○		○	○	
		制度・サービス	児童福祉特論	2	選択	○					○			○			
	高齢者福祉特論		2	選択	○					○			○				○
	障害者福祉特論		2	選択	○					○			○				○
	地域福祉特論		2	選択	○					○			○				○
	家族福祉特論		2	選択	○					○			○				○
	研究方法	臨床福祉学調査研究法特論Ⅰ	2	選択		○					○	○			○		
		臨床福祉学調査研究法特論Ⅱ	2	選択		○					○	○			○		
		臨床福祉学外国文献講読研究Ⅰ	2	選択	○				○	○			○				
		臨床福祉学外国文献講読研究Ⅱ	2	選択		○			○	○			○				
	学際領域科目	精神医学特論	2	選択	○				○		○						
		臨床心理学総論	2	選択		○			○		○						
学習心理学特論		2	選択	○				○		○							
発達心理学特論		2	選択	○				○		○							
教育心理学特論		2	選択	○				○		○							
学校カウンセリング特論		2	選択		○			○		○							
特別支援教育特論		2	選択	○				○		○							
心理教育的アセスメント基礎実習		2	選択		○			○		○							
研究演習科目	臨床福祉学研究演習Ⅰ	4	必修	○	○						○	○		○			
	臨床福祉学研究演習Ⅱ	4	必修			○	○				○	○		○			
教職科目	教育学特講(職業教育・進路相談)	2	選択		○			○		○							